

昭和54年6月15日発行
(隔月発行)

発行 日本学校保健会
東 俊 郎
〒105 港区虎ノ門2-3-
13 第18森ビル
電話 (501)3785・0968
振替口座 東京 4-98761
頒価1部100円(送料共)

The School Health (No.127)

学校保健

- 国際児童年に当って
心身ともにすこやかに
- 日本学校保健会の活動状況
- 保健室からみた危険のサイン
「私は病気! だのに…」
- わたしの子育て
雑草のようにたくましく

国際児童年に当って——

心身ともにすこやかに

高度経済成長のひずみが、生命の尊さ、人間性の回復、環境破壊の防止などとして反省され、健康への関心が最大の課題となっていることは、周知の事実であります。

児童、生徒の体位の向上はめざましく、近年の文部省統計によっても明らかであります。一面体力の向上がともなわないうらみも指摘され、さらに重要なことは、精神衛生面での諸問題として、児童・生徒の自殺行為、また登校拒否などを含めての心の健康面への課題が焦眉の急とされてきております。

国際児童年でもある本年、現在の児童・生徒が、21世紀の日本を、しかも、確実に高令化社会の到来が予想される社会に生活する人々であることを考えるとき、健やかに生まれ、健やかに育ち、健やかに老いることの重要性を認識せざるを得ません。

この意味において、学校保健関係者各位の御努力により、心の健康・からだの健康の調和の中で、健やかに育つ児童・生徒の育成を心から念じてやみません。
(日本学校保健会副会長 重田精一)



日本学校保健会の活動状況

昭和48年以降国庫補助金を受けていわゆる学校保健センター的の事業を開始したが、本会が従来から継続している事業を一般事業と呼んでそれと区別している。

I. 一般事業

1) 国の学校保健行政に対する協力

文部省からの諮問・照会に対する答申、委託事業の実施、要望事項の陳情など。

2) 加盟団体や関係諸団体との提携

全国学校保健研究大会・全国学校保健協議会・加盟団体事務担当者会議等の開催、地方学校保健行事の援助後援など。

3) 広報普及

会報「学校保健」・「学校保健の動向」その他学校保健関係出版物の発行配布など。

4) 学校保健関係の書籍や用品の推せん

5) 学校保健功労者の表彰

II. 学校保健センター的の事業

1) 普及指導事業

(1) 学校保健センター的の事業の年次報告書作製ならびに年次報告会開催

(2) 各種委員会からの出版物処理

(3) 国内国外学校保健関係資料の収集処理

(4) 加盟団体や関係諸団体への情報提供

(5) 職域別学校保健研修会の開催

(6) 地方学校保健関係研修会等への講師派遣

* この事業を担当する委員会には、普及委員会・資料委員会がある。

2) 調査研究事業

わが国学校保健上の諸課題のうち、主要なものから取り上げ、課題毎に専門委員会を設けて、それぞれ解決策を検討し、各委員会は検討成果を学校現場で役立つような手引書にまとめる。

* この事業の委員会には、すでに成果をまとめたものに、健康調査・学校保健管理システム・健康診断調査研究・肥満・呼吸器疾

患・健康度評価方法・骨傷害・学校環境衛生等の委員会があり、現在活動中のものに、登校拒否等情緒障害・保健室経営・歯口腔・腎疾患・心疾患・脊柱側彎・貧血・視力等の委員会がある。

3) 課題解決施策現場実践の委託事業

学校保健上の特定の課題について、その解決施策の現場実践を一部加盟団体に委託する。

(1) 運動医事健康相談事業

* 委託団体一群馬・神奈川・長野・石川・島根・高知の6県学校保健会。本会の運動医事健康増進委員会が管理指導する。

(2) (心・腎)健康診断体制整備促進事業

* 委託団体一岐阜・長崎・秋田・宮城・栃木・富山・香川・大分の8県学校保健会。

(3) (コンピューター導入)心臓検診調査研究事業

* 委託団体一東京都・兵庫県・島根県の学校保健会。(2)と(3)は本会の健康診断充実推進委員会が管理指導する。

(4) 学校環境衛生検査体制整備促進事業

* 委託団体一埼玉・愛知・滋賀・徳島・山口・熊本の6県学校保健会。本会の学校環境衛生活動推進委員会が管理指導する。

(日本学校保健会 専務理事 小栗一好)

※ 本会が有料で頒布している図書 ※

1. 学校保健関係法令集54年度版	1,200円
2. 昭和53年度 学校保健の動向	1,500円
3. 子どもと健康	1,200円
4. 運動機能検査－健康の評価のための試み－	900円
5. 学校検尿のすべて	480円
6. わたしの腎臓 (児童生徒用)	150円
7. 心臓手帳 (児童・生徒用)	未 定
8. 知っておきたい脊柱側彎症	400円

購読を希望される方は、本会あて申込んでください。

心とからだの健康

— テーマの解説にかえて —

本年は、国際児童年であり、世界各国において、児童、生徒の幸せのために、諸施策が講じられています。我が国においても、総理府を中心として、関係官庁、民間団体との協力、さらに、学術的な試みもふくめての諸行事、諸施設の建設などが準備されています。

そこで、考えておきたいことは、児童福祉ということが、従来、弱者救済的にとらえられておりますが、児童、生徒の幸せを求めるならば、児童、生徒の生存に寄与するよりよい条件こそ福祉と考えるべきであり、児童、生徒の福祉をこうした意味にとらえ、反省すべきであると思われまます。

児童、生徒の体位は、最近の文部省統計にみられるように、著しい伸展を示しております。それは、本年の文部省学校保健調査速報によっても明らかであり、昭和33年度と昭和53年度の平均身長と比較において、11才男子は5.0cm、女子3.1cm、14才男子、9.4cm、女子5.6cmのびを示し、平均体重においては、11才男子、5.4kg女子5.5kg、14才男子7.6kg女子4.3

kgの増加を示しております。こうした体位の向上がみられる反面、体力への不安が、例えば、起立性調節障害、懸垂力の不足、持久力不足などとして指摘されていることも事実であります。

しかし、さらに重要なことは、心の健康についての問題であります。最近における児童、生徒の自殺行為、精神障害、自閉症、登校ぎらい、登校拒否をも含めての精神衛生面からの諸問題への対応が急務とされてきておりますが、前記の児童、生徒の体位の向上についての速報によれば、昭和33年度と昭和53年度における年間発育量を比較してみると、男子の身長が最大の年間発育量を示す時期は、昭和33年

度は「14才～15才」であったが、昭和53年度では、「12才～13才」と2才早くなり、女子においては、昭和33年度では「11才～12才」であったが、昭和53年度では「9才～10才」「10才～11才」と1～2才早くなっております。このような変化につれ、精神衛生面においても変化の様相を呈していることを見直していかなければならないと考えられます。

勿論、児童、生徒における、学校保健上の問題としての精神衛生面での変化への対応は、学校健康診断などの中にあられてこない可能性もあるので、その対応はなかなか困難な面を含んでおり、一面においては、児童、生徒の就学前さらには出生時から

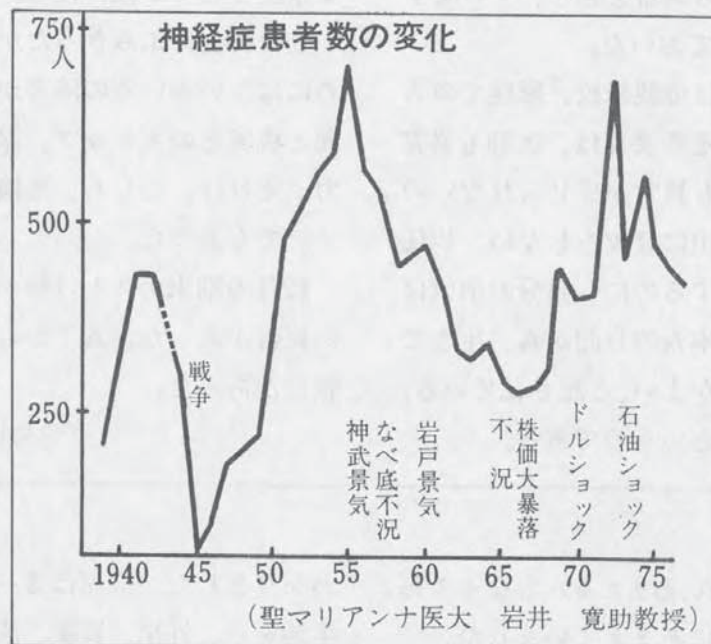
の家庭環境、家庭のしつけ、家族関係、社会適応の問題などを全て包括した上での対応であり、とくに3才までに人格形成の基礎が出来上るといわれる過程を終わってからの学校生活である点を考慮すれば、その取扱いに一段と慎重な配慮が必要となることとなります。

心の健康の問題について、積極的な検討を進めている日本医師会との共催により、昭和53年

度の学校医研修会が、「児童、生徒の精神衛生の変貌」を主題として開催された所以もこの点に存在するものであります。

学校関係関係者各位の熱意と努力により、児童、生徒の幸せのため、心の健康と体の健康の調和のとれた、健やかに育つ児童、生徒が、自分の健康は自分で守る自覚を、自らの健康とともに他人の健康も大切に、地域の連帯感をもった健康観の確立を期して、21世紀を迎えられるよう、心から念願する次第であります。

(日本学校保健会副会長 重田精一)



保健室から見た危険のサイン…

「私は病気! なのに…」

A子は、入学式がすんで間もない4月中旬、胃痛を訴えて来室「胃痛がするので休ませてください。」と申し出る。かなり自己診断的であり、自分の言い分を強調するような態度である。中学の時から、神経性胃炎で通院していること、自分では相当悪いと思うのにお医者には異常がない、神経からくる胃痛であるという。不安と不満を訴える。この頃より遅刻、欠席がはじまる。新入生の頃は、保健室の利用にこだわり、来室しても、かなり控え目であり、こちらの問いに対して、ポツリポツリと答えるのが普通の状態である。彼女の態度から異常を感じ、その時すぐに氏名等を記録にとどめておいた。

5月上旬、PTAの総会に母親来校、「家庭でのA子の行動に疑問を感じる。その要点は、医師も異常がないというし、親としても異常が感じられないのに、本人は、身体不調を理由に登校をしない。担任の先生も友人の病気は気にするのに、自分の病気は気にしてくれない。そして本人の日記から、生きている意味がない、死んだ方がよい、と記されている。どうしたらよいでしょう。」というのである。

専門医の治療を必要とするかもしれないことを予告すると共に、気楽に保健室を利用してもよい、などじっくりと母親と語った。

しばらくこの状態が続いたある日、2日間連続して欠席、3日目の朝、睡眠薬自殺未遂! 家からの連絡に接す。理由は、体調不調のため通学不可。念願の看護婦の勉強は無理、将来に希望がもてない。これを契機に精神科への通院治療を納得させ、週1回の面接を続けるようになる。6月入院、翌年3月退院。4月、A子の希望と主治医の許可を得て、新1年生として学校に復帰。

登校再会にふみきったが、学校生活に適應するためには、いろいろの障害があった。頭にえがいた場面と現実とのギャップ。涙ぐましいまでの緊張と努力。それは、むしろ、危険を知らせる一つの「サイン」でもあつた。

12月の期末テストは殊のほかよく、担任から喜びの報告があった。A子からも精一杯がんばったとの報告があった。

(愛知県立桃陵高校 竹内一枝)

〈その2〉

小学校へ入学し妹も生まれ、あまえる人もなくて毎日保健室へ行って堀内先生にあまえていました。

1年生のときは、先生が病気で何人かの先生でした。ますます保健室へと足が向いていました。ある時、先生に「毎日保健室にくる子は良い子ではないよ」と注意を受けました。

2年生の3学期に堀内先生と両親、私とで話し合いをした結果、3年生になったら、中央区立宇佐美学園に入ることになりました。

ここでの生活は、自分のことは、自分でしなければなりません。ベッドの下の引出しに洋服をきちんとたたんで整理し、一週間一度は家に手紙を書きました。親元をはなれて、はじめて母のありがたさが

わかりました。部屋は3~6年のものがいっしょに生活をし、外出、買物、床屋、裏山へのハイキングなど、上級生につれられて行きました。自然と年上の方のいいつけをまもり、また、おもいやり、協力、努力の心が芽ばえてきました。この一年間は、私にとって5年間ぐらい、いや、それ以上の価値があり、また、貴重な生活でした。

小学校、中学校と無事に卒業でき、高校へと進めましたのも、堀内先生はじめ数多くの先生方のご指導のおかげとっております。これからも、この教えと貴重な体験を基にし、弟妹の良いお手本になるようつとめたいと思います。

(東京築地小卒 大西真由美)

わたしの子育て

雑草のようによくたくましく

うちの兄妹2人は、昭和50年度と51年度の2年連続で東京都の健康優良児として表彰をうけました。現在、長男は高校1年生、長女は中学3年に在学しております。

子どもたちが小さい頃のことを思い返しますと、ただ、夢中で育てたというのが実感です。歩きはじめた2人を追いかけてながら、毎日存分に外遊びをさせました。下の子が1才半の頃、夫は勤めから帰ると家の庭に砂場を作りはじめました。せっせと穴を掘り、ブロックで囲み、何日目かに小型トラックに山盛りの砂が届いて、子ども達の砂場ができました。また、祖父母からの贈りもので鉄棒とブランコもできました。それからの2人は、近所の年上のお友達を迎えて、いつも元気一杯に何かをして遊んでいました。庭には、遊び道具がふえ、幼い工夫で外から拾ってきた木片や大きな石ころ、棒、空かん、家の中のおもちゃも必要に応じて砂場に運びだしていました。

自分たちで遊びを考え、思いつくことは何んでも実行し、毎日飽きもしないで、泥んこになってよく遊びました。

子どもたちは、幼稚園のお友達もでき、砂場から、だんだん自然の中へ探険に出かけるようになり、ま

た、幼児絵本から児童文学へと興味を示すなど、少しずつ変化していきました。

幼稚園入園のとき、子どもたちの生活サイクルの中で、親としてどのように考え、どう処してゆくかを夫婦で話しあいました。そのときの結論は、「雑草のように、たくましく育てる」ということでした。

小学校入学後も、今日の教育的現状からは、少しずれているかも知れませんが、塾通いなどもせず、好奇心に充ちた子ども達の生活行動を優先させてきました。すでに中学生と高校生になった2人は、心も体も大きく成長したため、私達の子育てテーマも「自由に羽搏く」ということに修正し、親も子どもそれぞれ自分達が納得のいく生活を思考しながら、暗中模索しています。

ある紙面で「どんなに施設や制度や充実し完備しても、子どもは家庭の愛情に育まれてこそ、調和のとれた豊かな人間性をもった社会人として成長するのである。」と親達に呼びかけておりました。

今年は国際児童年です。つね日頃、子どもの健全育成と資質の向上に努力されている先生方と私たち母親とが協力をし、明日を担う子どもたちを強くたくましく育てたいと思います。

(東京・九段小PTA 田島輝美代)

**学童の集団検尿には
潜血検査も**

キッドステックTM
Kidite

ヘマコンピステック[®]
Hema-Combitis

製造元: エームス事業部 販売元: 三共株式会社
マイルス・三共株式会社

医薬品 殺菌・消毒・除藻剤
食品添加物合成殺菌料 日本学校保健会推薦

プール用
**バイゲン
ラックス**

残留塩素測定用
オルトトリジン試薬

次亜塩素酸ナトリウム10%溶液
10%×18ℓ

製造発売元 株式会社 **エドラックス**
TEL. 03(455)434 | 代・千葉0474(74)1171

これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCSシステムで!



- 塗るだけでピカピカ!
- 滑らないので安全です
- 水性タイプなので安全、清潔です



ペンギンワックス

推薦 日本学校保健会

カタログご希望の方は、SCS係宛お申し込み下さい。

本社 大阪市東成区東中本3-10-14(〒537) TEL06 (976)1451

自然を活かした体力づくり

学区の環境は、自然に恵まれ、家庭も団地族で生活は平均以上である。しかし、児童全体の体位、体力は仙台市の平均より、やや劣るといのがわが校である。そこで現在、3年計画で体力づくりを目指して、3つの施策を進めている。

第1は体力の実態調査と、記録への挑戦。まず、全校児童の「走、跳、投」の記録をとり、児童全体の傾向と自己記録を確認して、教師集団の構えをつくり、子どもたちには、記録に挑戦させ、自然のうちに体力の向上を図ろうとするものである。

10～11月の体育の授業は、50m走、踏切りなしの走巾とび、ソフトボール投の記録を学年ごとにとる。

第2は、スポーツの日常化。当然のことであるが学校体育の補充というより、普段の生活の中でスポーツに親ませ、大人の社会体育と結びつけようとするものである。もうすでに昨年5月から、父兄の指

導でバレーボール、サッカー、教師の指導によるバスケットボールのクラブが活動している。そのほか父兄と一緒にやるバトミントン、クラブが誕生しようとしている。

第3は、憩いの時間を利用しての体力づくり。本校は自然環境に恵まれている。大白山散歩道は、安全で適当なコースである。この道での早足散歩。団地内にある簡易マラソンコースでの学年合同のマラソン大会。学校前の荒地の開墾など、これらを利用して総合的な体力づくりを、年間を通じ計画的に実行しようとしている。

以上、3つの具体例をあげたが、今年から来年と地道にやっていけば、必ず効果が出てくるものと信じている。

(仙台市上野山小 保健主事 太田光男)

正常な心臓の構造と働き

正常な心臓は、図のような4つの部屋と、それぞれの部屋につながっている4つの大きな血管からできています。

大動脈→大静脈→肺動脈→肺静脈→大動脈

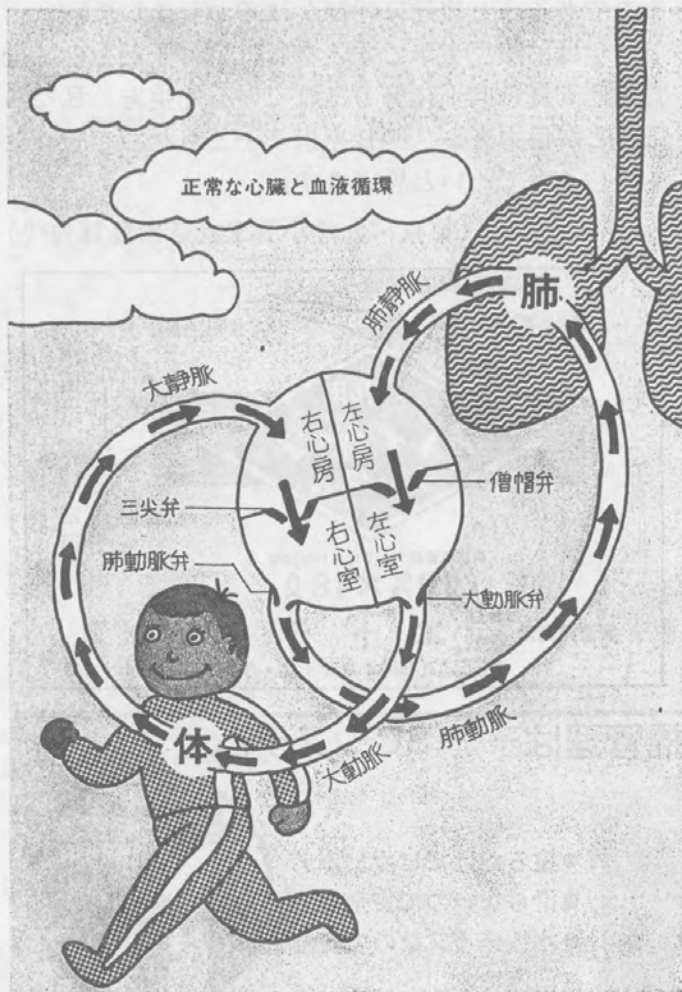
心房と心室の間、動脈と心室の間には、それぞれ弁があって、血液の逆流を防いでいます。

心臓は、規則正しく収縮や拡張をくりかえすことによって、図の矢印の順に血液をおくりだしています。からだからもどってきた酸素の少ない血液は、肺におくられ、肺で酸素を十分与えられ、きれいになって、全身に送り出されます。

もし、心臓の各部屋を仕切っている壁に孔があいたり、弁がこわれていたり、あるいは心臓をつくっている筋肉がおかされたりすると、心臓はポンプの役目を十分にはたせなくなります。この状態が心臓病です。

心臓病は、正しい診断と正しい管理指導が必要です。病状を正しく把握し、その病状に応じた日常生活ができるような環境づくりが必要です。

(心臓手帳 児童・生徒用 より抜粋
編集・発行 日本学校保健会)



年齢別 身長・体重・胸囲・座高の平均値及び標準偏差

区 分	身長 (cm)		体重 (kg)		胸 囲 (cm)		座 高 (cm)				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差			
男	幼稚園 5歳	110.3	4.76	18.9	2.42	55.9	2.87	61.7	3.03		
	小学 校	6歳	115.7	4.87	20.7	3.32	57.3	3.17	64.8	2.79	
		7	121.3	5.07	23.1	3.50	59.4	3.58	67.4	2.85	
	小学 校	8	126.7	5.29	25.7	4.08	61.5	3.91	69.8	2.94	
		9	131.8	5.51	28.7	5.05	63.9	4.73	72.0	3.05	
		10	137.1	5.90	32.0	5.78	66.5	5.22	74.1	3.07	
	中 学 校	11	142.4	6.73	35.6	6.87	69.0	5.82	76.4	3.44	
		12歳	149.6	7.86	41.0	8.08	72.1	6.24	79.8	4.23	
		13	156.8	7.81	46.3	8.57	75.6	6.22	83.3	4.50	
	高等 学校	14	163.0	7.07	51.8	8.48	79.3	5.94	86.6	4.06	
		15歳	166.6	5.89	56.2	8.51	82.3	5.75	89.0	3.44	
		16	168.4	5.75	58.5	8.30	84.2	5.65	90.0	3.19	
		17	169.3	5.54	59.9	7.84	85.5	5.38	90.4	3.06	
	女	幼稚園 5歳	109.4	4.66	18.4	2.30	54.6	2.97	61.2	2.87	
		小学 校	6歳	114.6	4.82	20.1	3.08	55.8	3.09	64.2	2.85
			7	120.4	4.97	22.6	3.79	57.9	3.56	66.8	2.90
		小学 校	8	125.8	5.36	25.2	4.17	60.2	4.17	69.3	2.95
9			131.6	5.73	28.4	4.91	62.7	4.79	71.8	3.24	
10			138.2	6.59	32.4	6.20	66.0	5.63	74.9	3.64	
中 学 校		11	144.4	6.72	36.8	6.94	69.5	6.07	77.9	3.88	
		12歳	150.4	5.89	42.2	7.30	74.1	5.88	81.3	3.71	
		13	153.8	5.36	46.3	7.20	77.0	5.40	83.2	3.18	
高等 学校		14	155.5	5.17	48.9	6.73	79.0	5.16	84.2	2.86	
		15歳	156.1	4.97	51.0	6.91	80.6	5.20	84.9	2.71	
		16	156.5	5.02	51.9	6.52	81.3	4.86	85.0	2.72	
		17	156.6	5.14	52.0	6.23	81.7	4.69	84.9	2.96	

(注) 年齢は、昭和53年4月1日現在の満年齢である。以下の各表においても同じ。

昭和54年度「学校保健用品」推薦品一覧

(54.4.1~55.3.31)

	品 名	摘 要	商 社
図 書	養護教諭質疑応答集 養護教諭ハンドブック 遂条注解学校保健法規集	保健管理と指導の効率化の ために――	第一法規(株) " "
薬 品	カワイ肝油ドロップ ハイライト ㊦90 ボキール錠、液 三共エームス簡易検査試薬 日曹ハイクロン プール用バイゲンラックス ピタドールゼリー アルボース石けん液 ネオクロールニューW ジュニアサンテ ペンギンS、Cクリーナ ペンギンMGワックス ジムコンディショナー ペンギンフロアーキーピング	ビタミンA、D栄養補給 プール消毒用 駆虫剤 簡易尿検査試薬 プール消毒用 プール消毒用 プール消毒用 ビタミンA、D栄養補給 手、指消毒、手洗い用 プール消毒用 お子様目薬 床、壁面、トイレ、手洗場、 プール等の洗剤 化学タイル、石床用樹脂ワ ックス ウレタンコートされた床の 帯電清掃剤 木床用清掃剤	河合製薬(株) 日産化学工業(株) パーク・デービス三共(株) 三 共 (株) 日本曹達(株) (株)エドラックス 林兼食品工業(株) アルボース薬粧(株) 四国化成(株) 参天製薬(株) ペンギン艶出(株) " " "
器 具 器 材	チャームナップA チャームナップデオドラントミニー 重炭酸カルシウム製 教学タンサンカルシユー ムチョーク バネネットライオンジュニア歯刷子 救急用人工蘇生器 レスバック NフィーダCS CS12型 H20型 ナショナル電池式歯ブラシ "ジロツバ" (品番BH-800)	生理用品 " 教授用チョーク 学童用歯刷子 救 急 用 電池式歯刷子	ユニ・チャーム(株) " " 日本教学工業(株) ライオン歯磨(株) 杉山元医器(株) 日本フィーダ工業(株) 松下電器産業(株)

日本学校保健会だより

1. 役員の改選

昭和54～55年度の役員の改選が昭和54年5月27日(日)の評議員会で下記の通りになりました。

会 長 東 俊郎

副会長 湯浅泰仁 重田精一 渡邊一九
山中正一

専務理事 小栗一好

理 事 稲垣是成、亀卦川守、門倉好文、渡邊真言、青山松次、鬼頭逸雄、田上 守、賀屋重雄、平井五兵衛、梅原 亨、松岡健雄、瀧津久次郎、榊田 桂、高島雅行、小栗一好、下田 巧、村上賢三、和久井健三、荒木元秋、出田邦夫、関口龍雄、松尾 学、野口 茂、小川敬三、小川好平、安藤志ま、高山久生

監 事 阿部信美、川村敏行、高橋正恒

評議員 加盟団体より55名 } 計77名
学識・経験者より22名 }

2. 全国保健大会、ブロック保健研究、協議大会

- 1. 全国学校保健研究大会 10月20～22日 愛知県
- 2. 全国学校保健協議大会 10月20日 同上
- 3. 第30回十大都市学校保健協議会 5月20,21日 福岡市
- 4. 第14回東北学校保健大会 8月8,9日 福島県
- 5. 第30回関東甲信越静学校保健大会 8月24,25日

- 6. 第27回北陸3県学校保健研究協議会 11月16,17日 埼玉県
- 7. 第3回四国学校保健研究大会 8月22,23日 香川県
- 8. 第25回中国地区学校保健研究協議大会 11月8～9日
- 9. 第29回九州地区学校保健研究協議大会 8月20～21日

3. 三師会学校保健研修会

- 1. 第4回全国学校医研修会 3月4日(日) 東京
- 2. 第43回全国学校歯科保健大会 11月9,10日 兵庫
- 3. 第26回全国薬剤師講習会 5月22～23日 北九州市

健康でありたい!と願うのは万人共通の願いであり、未来永劫不変の悲願であると思います。それだけに、健康に対する考えやや施策は広範で、汲んでも尽きない深いものがあるのでしょうか。本号は、心とからだの健康をテーマに編集しました。(いしい)

肉体疲労時の栄養補給

虚弱体質に

ポポンS錠

シオノギ製薬

体力をつけ健康を保つ カワイのビタミンAD剤

カワイ肝油ドロップ

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位
ビタミンD₂ 200国際単位



河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8

カワイカンエドロップM

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位
ビタミンD₂ 200国際単位
リン酸水素カルシウム 65mg

歯ブラシはお口に合せて選びましょう。



推薦 日本学校保健会

バネットライオンジュニア

ライオン歯磨株式会社